

平成23年12月15日  
近畿日本鉄道株式会社

## 冬期における節電への取り組みについて

当社では、昨今の電力事情に鑑みて、平成23年12月19日（月）から平成24年3月23日（金）までの間、駅構内の照明の一部消灯や駅、電車内の暖房設定温度を変更するなど、節電への取り組みを下記のとおり実施いたします。

ご利用のお客様には大変ご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 対象期間

平成23年12月19日（月）から平成24年3月23日（金）まで

#### 2. 対象範囲

全線

#### 3. 取り組み内容

##### (1) 駅施設に関するもの

- ① 駅構内の照明の一部消灯  
(ホームや階段など安全性確保のために必要な個所については点灯)
- ② 広告照明および案内標の一部消灯
- ③ 駅待合室の暖房設定温度の変更 (設定温度を2～3℃引き下げ)
- ④ 自動券売機や自動改札機など駅務機器の一部稼働停止
- ⑤ エスカレーターの一部運転停止
- ⑥ 地下ホーム、コンコースの換気設備の一部稼働停止
- ⑦ 駅構内売店や自動販売機の照明の一部消灯
- ⑧ LED照明設備の一部導入 (平成24年2月以降)

※③から⑦までの取り組みについては対象期間の平日のみで、平成23年12月29日（木）、30日（金）、平成24年1月3日（火）、4日（水）を除きます。

##### (2) 電車に関するもの

- ① 暖房設定温度の変更 (設定温度を2～3℃引き下げ)
- ② 日中の車内照明の消灯  
(地下線やトンネルなどの場所、天候に応じて点灯)

#### 4. その他

電力需給逼迫警報が発令された場合には、駅待合室や電車の暖房停止、節電ダイヤの実施を検討することとしています。また、必要が生じた場合には、五位堂検修車庫の休日変更等の追加対策も検討いたします。

(以上)